



各地域の 芸と美が集結

5月20日(日)、川内文化ホールで「第2回薩摩川内市春の芸能祭」が開催されました。

太鼓踊りや詩吟など市内12の団体が参加し、美しい伝統芸能などを披露しました。

子どもたちのひた向きな演技や、各地域の方々の熟練された技に、観衆から温かい拍手が沸き上がっていました。

また、特別ゲストとして、徳之島町の高校1年生、澤愛香(さわあいか)さんが奄美島唄で出演。澄んだ歌声が会場内に響き渡りました。

右左しつかり 確かめて

春の全国交通安全運動中の5月16日(水)、入来自動車学校で入来地域内の保育・幼稚園児80人を対象に、「入来なかよし園児交通安全教室」が開催されました。

園児たちは、紙芝居や、人形を使った衝突実験を見て、飛び出しが危険なことを勉強しました。その後、横断歩道の渡り方と、パトカーに体験試乗して、交通安全の大切さを学びました。正しい交通ルールを覚えて、交通事故に遭わないように気を付けましょうね。



古里の歴史に 想いをはせ

5月12日(土)、川内歴史資料館で、薩摩川内市文化財少年団結団式が行われ、団員の小・中学生11人に、向原翼(むかばたけ)教育長より帽子と団員証が授与されました。

団員を代表して、川内北中学校3年生の佐藤里香(さとうりか)さんが、「将来、歴史に触れ合う仕事に就きたいので、参加することで、一回り成長して、たくさん仲間と出会いたい」とあいさつしました。この後、団員らは、薩摩国分寺跡史跡公園や万葉の散歩道などを見学しました。



甘くおいしいよ おいしいよ

5月13日(日)、倉野いなほ館で「倉野とうふ出荷式」が行われました。

倉野地区コミュニティ協議会長をはじめとする地区民約50人と多数の来賓が参加して、地元で収穫した倉野産大豆だけを使った、甘くておいしい「倉野とうふ」の完成と初出荷を祝いました。

この豆腐は、火・木・土・日曜日に、倉野いなほ館および道の駅榑脇遊湯館で販売されます。ぜひ、ご賞味ください。

